

ホームセンター「コーナンアプリ」を開発支援 UI/UX改善とマーケティング設計、FANSHIP導入を実施

コロナ禍のDIY需要で伸びる新規顧客に向けクーポンやHow to動画を配信

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）は、コーナン商事株式会社（本社：大阪府大阪市淀川区、代表取締役社長：疋田 直太郎、以下「コーナン商事」）が2022年6月7日にリニューアルしたスマートフォンアプリ「コーナンアプリ」を開発支援したことを発表します。「コーナンアプリ」はコーナン商事が全国に400店舗以上展開する「コーナン」「コーナン PRO」「キャンプデポ」の公式アプリで、アイリッジはリニューアル開発に加え、アプリの利用を促進するためのマーケティング設計とアプリマーケティングツール「FANSHIP」導入も担当しています。

公式アプリリニューアルの背景

コロナ下で在宅が増える中、より豊かな在宅時間を過ごしたいと考える方が増えたことで、DIYや園芸などへの関心が高まっています。コーナン商事では以前より、独自のチャージ式電子マネー「コーナン Pay」を利用するお客さまを対象とした公式アプリを提供していましたが、幅広いお客さまの新規来店が増える中で、より多くの方にクーポンなどの特典や、ホームセンターを楽しむためのコンテンツをお届けできるよう、このたびUI/UX※をリニューアルしたアプリを開発することとなりました。

※ユーザーインターフェース/ユーザーエクスペリエンスの略で、デザインや操作性、ユーザーに提供する体験などのこと



コーナンアプリについて

「コーナンアプリ」は、ホームセンター「コーナン」と、プロ向け専門店「コーナン PRO」、キャンプ専門店「キャンプデポ」の公式アプリです。店舗検索やチラシの閲覧、デジタル会員証・キャッシュレス決済、クーポン・お知らせ（ともにFANSHIP機能）などが利用できるほか、コーナン独自のHow to動画コンテンツ「コーナン動画」も掲載し、DIY・園芸・アウトドア・水回り・カーライフなどに役立つ動画がアプリから楽しめます。今後は、アプリのカメラで商品のJANコードを読むと該当商品をそのまま「コーナンeショップ」で確認・購入できるECサイト連携や、お買い物履歴表示なども検討し、お客さまにとってさらに利便性を向上していく予定です。

アイリッジでは今後も、アプリの UI/UX 提案やマーケティング支援、ファン育成プラットフォーム「FANSHIP」を通じて、「コーナンアプリ」のファンづくりを支援してまいります。

「コーナンアプリ」概要

・ **リニューアル版 提供開始日** 2022 年 6 月 7 日（火）

・ 主な提供機能

1) デジタル会員証・キャッシュレス決済

コーナン全店で使えるチャージ式電子マネー「コーナン Pay」の新規登録からオンラインチャージ、支払い、残高表示、利用履歴表示までアプリで行えます。また、楽天ポイントとも連携しています。

2) 店舗情報・お気に入り店舗

マップや住所、エリアから店舗を検索したり、店舗に紐づく施設情報・サービス情報・フロアマップ・チラシなどを確認したりできます。お気に入り店舗の登録も可能です。

3) クーポン・お知らせ

アプリに搭載された「FANSHIP」により、店舗で使えるお得なクーポンや店舗の最新情報、新着 How to 動画などをプッシュ通知で配信します。プッシュ通知は一斉配信に加え、属性や行動情報に応じた配信が可能となります。

4) コーナン動画

DIY・園芸・アウトドア・水回り・カーライフなど生活に役立つオリジナル動画を紹介しています。

・ ダウンロードページ

iPhone : <https://apps.apple.com/jp/app/id913567694>

Android : <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.hckohnan.app.chirashi.android>

FANSHIP（ファンシップ）とは

「FANSHIP」は、顧客を優良顧客へと育成し売上・利益を最大化するファン育成プラットフォームです。顧客のオンライン行動履歴やオフライン行動履歴、CRM データを取得・分析して結び付きの強さ（ファンレベル）ごとにセグメンテーションし、自社アプリや LINE などの外部プラットフォームを通じたコミュニケーションが行えます。リテール業界や、メガバンクをはじめとする金融業界、MaaS 関連企業を中心にさまざまな業界の 300 アプリ以上に導入されています。

<https://www.fanship.jp/>

株式会社アイリッジ

株式会社アイリッジは、「Tech Tomorrow : テクノロジーを活用して、わたしたちがつくった新しいサービスで、昨日よりも便利な生活を創る。」という理念のもと、スマートフォンアプリを活用した企業の OMO（Online Merges with Offline）支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、VUI（音声インターフェース）、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。OMO 支援ではアプリの企画・開発における業界トップクラスの実績に加え、アプリマーケティングにも強みを持ち、データに基づく施策でユーザーを優良顧客へと育成するファン育成プラットフォーム「FANSHIP」を通じて、購買促進や CX 改善の支援を行っています。

<https://iridge.jp/>

※記載されている各社の会社名、サービス名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。